

疾患No.	疾患名	対象DPCコードと条件	ポイント	2014年制度移行のポイント	コメント
1	重症脳卒中(JCS30以上)	010040x199x\$\$\$x(入院時JCS30以上) 010060x199x\$\$\$x(入院時JCS30以上) DPC対象外コード含	出血と梗塞 JCS30以上	コードの「JCS等」が「JCS10以上」に変更されたため様式1よりJCS情報取得。	NIHSS15点以上をJCS30以上で代用
2	髄膜炎・脳炎	010080xx99x\$\$\$x(処置2あり、G005中心静脈注射のみ症例除く) 150050(MDC6全て)	処置2(人工呼吸器・γ グロブリン) 150050がver1ではコメント欄の		010080と150050を統合
3	重症筋無力症クリーゼ	010130xx99x\$\$\$x(処置2あり/なし) (ICD G70\$のみ)	診断名(ICD10)で判断		
4	てんかん重積状態	010230xx99x\$\$\$x(処置2・副傷病あり/なし) (ICD G41\$のみ)	診断名(ICD10)で判断		
5	気管支喘息重症発作	040100xxxx1xx(処置2 1あり)(J045人工呼吸)(ICD J46\$, J45\$のみ)	処置2(人工呼吸器)		重症を処置(人工呼吸器)で定義
6	間質性肺炎	040110xxxx1xx(処置2 あり)(ICD 絞りなし) 040110xxxx2xx(処置2 あり)(ICD 絞りなし)J045人工呼吸あり	処置2(1人工呼吸器・2シベレストットナトリウム)	処置2にシベレストットナトリウム(エラスボール)が追加された。 J045人工呼吸あれば可	急性増悪を処置(人工呼吸器)で定義
7	COPD急性増悪	040120xx99\$1xx(処置2 1あり)	処置2(人工呼吸器)		急性増悪を処置(人工呼吸器)で定義
8	急性呼吸窮乏症>逼迫症候群、ARDS	040250xx99x1xx(処置2 1あり)(J045人工呼吸あれば可 PGI2のみは除く)	処置2(1 PGI2が注射薬に限定人工呼吸器)	J045人工呼吸あれば可(PGI2のみは不可)	急性増悪を処置(人工呼吸器)で定義
9	急性心筋梗塞	050030xx975\$\$\$x(処置1 5あり)(ICD I21\$のみ)	Kコードあり		
10	急性心不全	050130xx99\$\$\$x(処置2あり SPECT・シンチ・中心静脈注射のみ除く) 050130xx975\$\$\$x(処置1 5あり)	人工呼吸器or緊急透析 Kコードあり		重症を処置(人工呼吸器等)で定義
11	解離性大動脈瘤	050161xx99\$\$\$x(処置2あり G005のみ除外)(DPC外含)(ICD I71のみ)	処置2(人工呼吸器・緊急透析)		
12	肺塞栓症	050190xx975xxx(処置1 5あり) 050190xx99x1xx(処置2 1あり G005のみ除外)(ICD I822を除く)	処置2(人工呼吸器・緊急透析) Kコードあり		
13	劇症肝炎	060270xx99x\$\$\$x(手術あり/なし、処置2あり G005のみ除外)(ICD 絞りなし)	処置2(人工呼吸器、PMX等)		
14	重症急性膵炎	060350xx\$\$\$1x\$(手術あり/なし、処置2あり G005のみ除外)(ICD K85のみ)	処置2(人工呼吸器、CHDF等)		様式1重症度分類A≥3点、B≥2点については妥当性の検証が済んでいないので、使用
16	糖尿病性ケトアシドーシス	100040(MDC6全て)	診断名あればすべて		
17	甲状腺クリーゼ	100140xx99x\$\$\$x(処置2あり/なし) (ICD E055のみ)	診断名あればすべて		
18	副腎クリーゼ	100202xxxx\$\$\$x(処置2あり/なし)(ICD E272のみ)	診断名あればすべて		
19	難治性ネフローゼ症候群	110260xx99x\$\$\$x(処置2あり/なし)(腎生検 D412必須)(ICD N04\$のみ)	診断名と腎生検		
21	急速進行性糸球体腎炎	110270xx99x\$\$\$x(処置2あり/なし)(腎生検 D412必須)(ICD N01\$のみ)	診断名と腎生検		
22	急性白血病	130010xx99x\$\$\$x(処置2 2-7あり) 130010xx97x\$\$\$x(処置2 2-7あり)(ICD C910、C920、C950のみ)	化学療法、実症例数		繰り返し予定入院が多いため延べ数ではなく実症例数で評価
23	悪性リンパ腫	130020xx99x\$\$\$x 130030xx99x\$\$\$x(処置2 3-5あり) 130030xx97x\$\$\$x(処置2 3-5あり) (ICD 絞りなし)	化学療法、実症例数		繰り返し予定入院が多いため延べ数ではなく実症例数で評価
24	再生不良性貧血	130080(MDC6全体)(ICD 絞りなし)	実症例数		繰り返し予定入院が多いため延べ数ではなく実症例数で評価
26	頸椎頸髄損傷	160870(MDC6全体)(ICD 絞りなし)(リハビリ実施必須)	リハビリ		早期リハビリ加算算定症例に限定
27	薬物中毒	161070xxxx\$\$\$x(処置2あり G005のみ除外)(ICD 絞りなし)	処置2(人工呼吸器・PMX等)あり		
28	敗血症性ショック	180010x\$\$\$3xx(処置2 3あり)(ICD 絞りなし)	処置2 3(PMX・CHDF)あり		

注: 処置2でIVH(G005)のみの場合は重症度が確認できないので除外した。一般に人工呼吸器のみはIVHのみに比べ、入院日数が短めで医療資源投入量は多い傾